

部会費半額の方針

大ト協海コン部会 役員会開く

大ト協海上コンテナ

部会（山口与嗣雄部会長）は4月14日、研修センターで役員会を開き、令和3年度の部会費を半額（年間1万8000円）にする方針を打ち出した。また、国土交通省が告示した標準的な運賃の説明会を今後、複数回開催することを決めた。同説明会では標準的運賃と海コン運賃を比較しながら説明する。2年度の決算案によると、収入は1235万円、支出は288万円で、900万円を超える剰余金が発生する。コロナ禍で計画通りの活動が出来なかったのが原因だが、3年度予算はこの剰余金繰り越しで大きく膨らむことになるため、年間部会費を1万8000円に半額化してバランスをとり、2年度並みの収入1200万円程度に抑えることにした。



大ト協海コン部会の役員会

貨物などの輸送を想定しており、コンテナ輸送にはなじまないとして海コン輸送事業者は海コン運賃の告示を要望しているが、同部会では標準的な運賃と海コン運賃の比較表を作成、これをもとに会員向けの運賃説明会を複数回開催することにした。説明会は1回10人程度に人数を絞って開催する。

一方、国交省が告示した標準的な運賃は雑